

多々良川ゆめプラン事業2010	記録者	木下 マス子
わくわく体験事業活動記録書	開催日時	平成22年9月26日(日) 14:00~16:00
団体名：ふくおか湿地保全研究会	開催場所	多々良川河口域
行事名：多々良川清掃&いきものミニ観察会	参加人数	100名

今回のわくわく体験の概要：

松島校区自治協議会明石副会長挨拶、ふくおか湿地保全研究会服部理事長挨拶、木下がゴミの回収方法と注意事項を説明。

清掃を約1時間行い、ゴミを集荷、写真撮影。各種資料を配布。

希望者のみ護岸から望遠鏡、双眼鏡で鳥を観察。

回収したゴミ：可燃物80袋、不燃物9袋、ルアー2個

参加者の感想：

- ・初めて参加しゴミが多くきつかった。
- ・ゴミが多すぎる、捨てる人が悪い。
- ・セイタカシギ、アカアシシギが見られてラッキー、清掃のごほうびみたい。
- ・ここにハクセンシオマネキがおると？カニの観察会して欲しい。

活動団体の感想：

地元松島校区自治協議会が、6月のラブ・アースを実施できなかった代わりに、青少年育成連合会中心に参加を呼びかけられ、約80名の方が参加されました。

特に、箱崎中学校と箱崎青松中学校から15名の生徒さん、両PTA会長さんも参加され、心強く感じました。

シルバー人材センターの健悠会からは今月も11名の方が参加されました。

数ヶ月清掃に入っていない合流部のヨシ原を清掃しました。

中学生は、ゴミが多いのに驚き、ビチョビチョの足元に気を使いながら、軍手を泥だらけにして、埋もれていたゴミまで引っ張り出して集めてくれました。

ゴミを回収し、写真を撮影したのち、3時20分から希望者で観察会を行いました。

アオアシシギのほかに、珍しいセイタカシギ、アカアシシギが1羽ずつ飛来していて、じっくり観ることができました。

